

(福岡・北九州・筑後・筑豊) 地区長殿

令和6年4月4日

福岡県弓道連盟
会長 永吉 加代子

第39回福岡県四地区対抗研射会のご案内

標記の研射会を下記の通り開催致します。

記

1、日 時 令和6年6月30日(日) 9:30 開会式

2、会 場 福智町弓道場

〒822-1201 田川郡福智町金田1185

3、種 目

次の種目につき、各地区の代表選手によって行います。

(1) 矢渡

- ・ 射手 教士 1名
- ・ 第一介添え 錬士 1名
- ・ 第二介添え 錬士 1名

(2) 持的坐射礼

- ・ 五段+錬士の部 5名
(五段3名+錬士2名 か 五段4名+錬士1名)

(3) 一つの坐射礼

- ・ 教士の部 3名

4、採点審判委員 県連会長が委嘱します。

5、参加料 無料。但し弁当代として実費を徴収いたします。
(弁当の必要数もご連絡下さい)

6、申込要領 別添「選手申込表」によりメールにて下記担当者宛て
5月7日迄に申し込んで下さい。

7、当日9:00より会場において「採点審判委員打ち合せ」をします。

担当 舩田 真理子

メールアドレス maririetaka6369@gmail.com

携帯電話 090-8666-5351

第39回 福岡県四地区対抗研射会実施要領及び採点基準

各地区より選出した選手により行射を行い、それを採点審判委員が採点する。

チーム編成

- ① 男女混成チームとする。
- ② 選手は、2年連続して同一種目に出場できない。
- ③ 五段+錬士の持的坐射礼混成チームは、「五段3名+錬士2名」か「五段4名+錬士1名」の構成とする。
- ④ 立射の方の参加も可とする。
- ⑤ やむを得ない事情により、チームの構成が難しい場合は、会長の承認を得て、称号段位が下位の者を参加させることができる。

採点方法

採点審判委員は各種目共〔体配〕〔射技・射品〕〔調和〕の3項目につき、次の配点により採点を行う。

- ① 体配は、各種目を通じ、各選手(介添を含む)ごと10点満点とする。
- ② 射技、射品は、各種目を通じ、射手ごと1射10点満点とする。
- ③ 調和は、各種目とも、その全般を総合し、20点を満点とする。
- ④ 採点の点数は、何れも小数点以下1位迄にとどめる。
- ⑤ 失により行射できなかった時の射技、射品の得点は、他の1射の点数の2分の1とする。
甲矢で弦切れの場合は、替弓・弦替を認める。
- ⑥ 各種目とも、的中1本につき1点を加算する。

採点審判委員は、立ちが終わるごとに手控(様式1)をもとに採点伝票(様式2)に点数を記入し、集計係に回付する。

集計係は、各種目ごとに採点審判委員から回付された採点伝票により「採点伝票集計表」(様式3)に記入し、集計のうえチームごとに当該種目の合計点数を算出する。

採点審判委員の体配、射技射格、調和の各採点の集計について、最高点、最低点を除外する。上記チームごとの合計点数を、100点満点の数に換算し小数点以下一桁までの数値にする。これを「100点評価」とし、この数値により1位から4位までの種目別順位をきめる。

表彰

- ① 種目ごとに1位チームを表彰する。
- ② 矢渡、持的坐射礼、一ツ的坐射礼の100点評価合計成績で総合優勝を決定する。
各種目1位のチーム及び総合優勝を名鑑により表彰する。

第39回 福岡県四地区対抗研射会進行予定表

令和6年 6月30日(日)
福智町弓道場

9:00 採点審判委員打合会

9:30 開会式 開会宣言・司会 総務委員
拝礼
名鑑返還
会長挨拶
採点審判委員紹介
進行上の注意 運行委員長

10:00 競技開始

10:00 矢渡

1チーム約23分×4

11:30 昼食

12:15 競技開始

12:15 持的坐射礼 五段+錬士の部

1チーム約27分×4

15分休憩

14:15 一ツ的坐射礼 教士の部

1チーム約23分×4

16:15 表彰式

成績発表

名鑑授与 (総合・各種目1位)

講評・挨拶 大会会長 永吉 加代子

閉会

拝礼

終了予定 16:45